

2014年10月28日

報道各位

日本歯磨工業会

2014年度 歯と口の健康週間企画 第14回標語募集表彰式

最優秀賞「磨くほど 日々噛みしめる 歯は宝」

日本歯磨工業会（会長 藤重貞慶）では、2001年より毎年「歯をみがくことの大切さ」をテーマにした標語を全国の皆さまから募集しています。14回目となった本年度は、「歯と口の健康週間」に名称が変更されて2年目になり、この名称の浸透と、「歯の大切さ、口の健康の大切さを言葉にしてみませんか」をテーマに、日本歯磨工業会のホームページを通して、4月1日～6月30日の3ヶ月間にわたって募集しました。

この度、12,357作品と多数ご応募いただいた作品について当工業会で審査を進め、最優秀賞・優秀賞・ユニーク賞・ファミリー賞・佳作の26作品とキッズチャレンジ賞（小中学生対象）6作品を選出し、最優秀賞「磨くほど 日々噛みしめる 歯は宝」の作者・斉藤真紀さんの表彰式を10月21日（火）、盛岡市で行いました。

表彰式には、日本歯磨工業会 専務理事・山下育生、同 広報委員長・鈴木久美子（サンスタ株式会社）が出席し、鈴木広報委員長より、表彰状と賞金が斉藤さんに手渡されました。

斉藤さんは「2ヶ月前に歯の矯正装置がようやくとれたところです。矯正のために、歯を4本も抜くことになり、歯を無駄にしてしまったようで自分の歯に申し訳ない、と思っていました。これ以上、歯を失わないようにと思いながら、毎日歯みがきし『本当に歯は宝物だな』、という日々の実感を言葉にしました」と作品づくりの背景を語ってくださいました。歯の大切さと、歯と口の健康が身体全体の健康増進に重要であるという点にも興味を持っていただいている、斉藤さんの作品は、当工業会ホームページに掲載するなど当工業会の標語として幅広く活用します。なお、優秀賞をはじめとするその他の受賞作品も力作揃いです。ぜひ、下記のホームページをご覧ください。

◆日本歯磨工業会ホームページ 第14回標語募集 入選標語作品 紹介ページ

http://www.hamigaki.gr.jp/hamigaki2/campaign/hyogo_kekka14.shtml

◆本件のお問い合わせ先：日本歯磨工業会 山下育生 TEL 03 (3249) 2511

日本歯磨工業会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 2-4 三報ビル 7F TEL03-3249-2511 FAX03-3249-2513

<参考資料>

◆表彰式の模様

10月21日（火）、盛岡市内で行われた表彰式には、最優秀賞の作者、岩手県盛岡市の齊藤真紀さんにおいでいただきました。

齊藤さんは、

「歯並びは、子供の頃からとても気になっていました。矯正装置がとれた2ヶ月前まで2年間矯正をしていたので、抜歯しなければならなかったことや、矯正中の歯の手入れを通じて、本当に歯は大切な宝物だと実感していました。標語や川柳を作ってノートに書きとめ、応募はしているのですが、賞をいただいたのは初めてです。受賞の連絡をいただいた時は、電話口では冷静を装っていましたが、めまいがするくらいうれしくて動揺してしまいました」と受賞の喜びを語ってくださいました。



左から齊藤真紀さん、鈴木広報委員長